

目標達成計画

作成日: 平成 28 年 1 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の規定の訓練は行っているが、地震・水害等への対策が行えていない。水・食料の備蓄に対しても対策が不十分である。	早急に災害時の備蓄の備えを行い、災害に対するマニュアルを作成して行きたい。定期的に会議などで災害時について対策を検討していく。	地域の消防署に出向き施設としての災害時対策について助言をもらい又地域の防災委員会が立ち上がった時には是非参加させて頂くよう自治会長さんにお声掛けさせて頂いています。	6ヶ月
2	33	終末期について家族さんの要望が有る方のみ看取りについて話し合いを行い文書化しているが今後、重度化・看取りについて入所時に利用者や家族様に説明し納得を得たい。	現在入居されてる方で看取りについての方針に話し合いをしていない方は意向を確認していく。又新入居の方には、看取りを希望される方には適切な文書化していく。	重度化・終末期の対応を行う為には、家族様の信頼・協力は欠かせないのでより納得出来るように家族様と一緒に利用者さんが満足してもらえるよう支援していく。又職員教育や研修にも努めていく。	6ヶ月
3	4	開催期は妥当であるが、地域からの参加者が自治会長のみとなり地域密着の意識が活かされていないようだ。議事録にも改善の余地を見る。	地域の方に参加して頂ける様積極的にお願います。そして会議の中で意見を頂き施設の向上に努めたい。	まずは、施設と関わりのあるボランティアさんなどにご協力頂ける様お願いする。議事録は工夫を凝らし家族様に見て頂きご意見などもらえるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。